

令和元年度

植物防疫関係試験研究発表会



◇ 日 時 令和2年2月26日(水) 午前10時30分から午後4時まで

◇ 場 所 名西郡石井町石井字石井 1660(裏面地図参照)
徳島県立農林水産総合技術支援センター1階大会議室

◇ 主 催 徳島県立農林水産総合技術支援センター・(一社)徳島県植物防疫協会

◇ 内 容

1. 一般講演(午前10時35分から午後2時40分/1題 20分)

- 1) 粘着トラップを用いたナシ萎縮病の感染リスク評価
- 2) モモ、サクラのクビアカツヤカミキリに対する薬剤効果試験
- 3) ミカンサビダニに対する春期防除の検討とスダチのヤノネカイガラムシ初発推定の試み
- 4) 土壌の乾燥状態による後作物残留リスクの違いについて
 <昼 休 憩>
- 5) 気門封鎖型薬剤を利用したイチゴうどんこ病防除体系の検討
- 6) 春・秋採りブロッコリーに発生する黒すす病に対する薬剤防除体系の検討及び提案
- 7) ネギにおけるシロイチモジヨトウに対する薬剤感受性及び防除体系の検討
- 8) ミナミキイロアザミウマの簡易薬剤感受性検定キットの開発
- 9) バンカーシートを利用したスワルスキーカブリダニのナス苗への放飼と微小害虫に対する防除効果

2. 特別講演(午後2時50分から午後3時50分)

「天敵保護資材バンカーシートと天敵資材アカメの最近の動向」

石原産業株式会社 中央研究所 森 光太郎 博士

施設栽培農作物の害虫(ハダニやアザミウマなど)を捕食する天敵であるカブリダニを増殖して効率的に防除する資材と、同じく天敵であるアカメガシワクダアザミウマについて、その効果的な利用方法をご紹介します。

発表会会場概略図



<発表会に関するお問い合わせ先>

徳島県立農林水産総合技術支援センター
資源環境研究課 中西、今井
〒779 - 3233 名西郡石井町石井字石井 1660
TEL:088-674-1954 FAX:088-674-3114

【参 考】

ハダニ、アザミウマ、アブラムシなどは、農作物の外観品質低下や生育阻害を招くとともに、微小で増殖が早く、薬剤に強くなる性質(抵抗性)も強いことから、防除が困難な害虫である。これに対して、近年、薬剤に頼らない防除技術が注目されています。今回、特別講演でご紹介いただく資材は、当センターが協力し、実用化された事例です。



アザミウマによるナスの被害



ミナミキイロアザミウマ成虫(体長約1mm)